

2017年3月15日
株式会社みずほ銀行

サウジアラビア総合投資院（SAGIA）との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、3月14日、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）の政府機関であるサウジアラビア総合投資院（Saudi Arabian General Investment Authority、以下「SAGIA」）との間で、業務協力に関する覚書（以下「本覚書」）を締結しました。

SAGIAは、投資促進に向けた方針策定や投資環境の整備、投資許認可等の業務を担っています。

近年、サウジアラビアは、化石燃料等資源依存の経済構造から脱却すべく、国家プロジェクト「Saudi Vision 2030」を掲げ、産業の多角化を目指しており、外国企業の投資誘致に力を入れています。

〈みずほ〉は、サウジアラビアに拠点を持つ唯一の邦銀です。2009年11月の拠点開設以来、当地にて総合金融サービスを提供しています。

本覚書により、〈みずほ〉は、セミナーを共同開催する等、同機関が持つ豊富な情報を活用し、サウジアラビアへの進出や現地企業との連携を検討しているお客さまへの支援体制の充実を図っていきます。また、より質の高いサービスの提供を通じて、お客さまのニーズを幅広くサポートしていきます。

以 上